



情報技術科



R7 年 3 級技能検定 電子機器組立職種合格

※技能検定とは

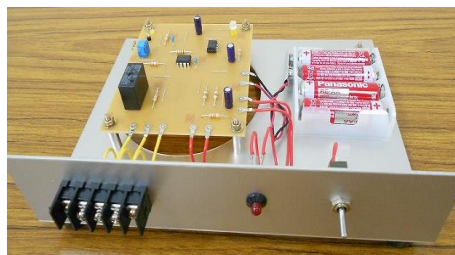
働く人々の有する技能を一定の基準により検定し、国として証明する技能の国家検定制度です。

技能検定は技能に対する社会一般の評価を高め、働く人々の技能と地位の向上を図ることを目的として、職業能力開発促進法に基づき実施されます。

技能検定に合格すると、特級、1級及び単一等級合格者には厚生労働大臣名、2級及び3級合格者には沖縄県知事名で合格証書が交付され、「技能士」の称号が与えられます。



マイスターによる技能指導



電子機器組立 3 級課題作品



半田つけの検定です

令和 7 年の試験で **2 名の合格者** ができました。

2 年 中川喜一朗 (令和 7 年 3 月合格)



※感想：電子機器組立の勉強を始めた時はとても難しく合格できるとは思っていませんでした。時間がある時は筆記の過去問を繰り返し解き、放課後は実技試験の練習をして、マイスターである講師の方の講義を受けた事で効率の良いはんだ付けの仕方などを学んだことで自信を持って試験に臨むことができました。合格する事ができて本当に嬉しく思います。この半田付けの技術をロボット製作などで活用できるようにしたいです。(港川中出身)

2 年 具志堅良雅 (令和 7 年 9 月合格)



※感想：初めて課題に取り組んだ時は、制限時間をかなりオーバーして、きれいに仕上げることもできなかったが、練習を重ねるうちに、目標の時間内で完成させることができた。

表面実装などの部品はとても小さく、半田の量やつける時間などの微調整が難しかった。

マイスターの先生や多くの先生方のサポートを受け合格できたことに感謝します。今後も資格・検定試験を多く取得できるように努力します。(西原東中出身)